

【第5回日本内観学会主催内観研修会】

会 場：京都佛教大学 1号館中会議室

日 時：2020年 2月8日（土）9時30分～17時30分

テーマ：「内観療法の臨床応用について考える」

<第一部>（9時30分～13時20分）

「全体コース」

座長：堀井茂男（日本内観学会理事長・認定医師）

<講演>

本山陽一：「内観法の歴史と基礎」

塚崎 稔：「内観療法の臨床応用」

<ランチョンセッション（12時20分～13時20分）>

長田清：（ウクレレ奏者+認定医師（申請中）、長田クリニック院長）

「ウクレレに乗せて弾き語るメンタルヘルス談義～歌に見る内観のこころ～」

<第二部>（13時30分～17時30分）

座長：橋本章子（認定心理療法士）・塚崎稔

「専門コース」

<事例提供者>

真栄城輝明（佛教大学特任教授）

都甲 陽子（東登美ヶ丘メンタルヘルス相談室）

「集中内観から日常内観を経て内観カウンセリングに至るまでの16年を振り返って
～内観者の陳述と内観カウンセラーの見解を交えた間主観的事例検討会～」

<指定発言者>

高橋美保（認定心理療法士・東京大学教授）

鈴木康広（認定医師・ユング派分析家・佛教大学教授）

「入門コース」

内観法の実習

（13時30分～17時30分）

面接者：榛木美恵子（認定心理療法士・大阪内観研修所所長）

本山 陽一（認定内観面接士・奥武蔵内観庵主宰）